

朝霞地区一部事務組合だより

令和2年度予算の概要

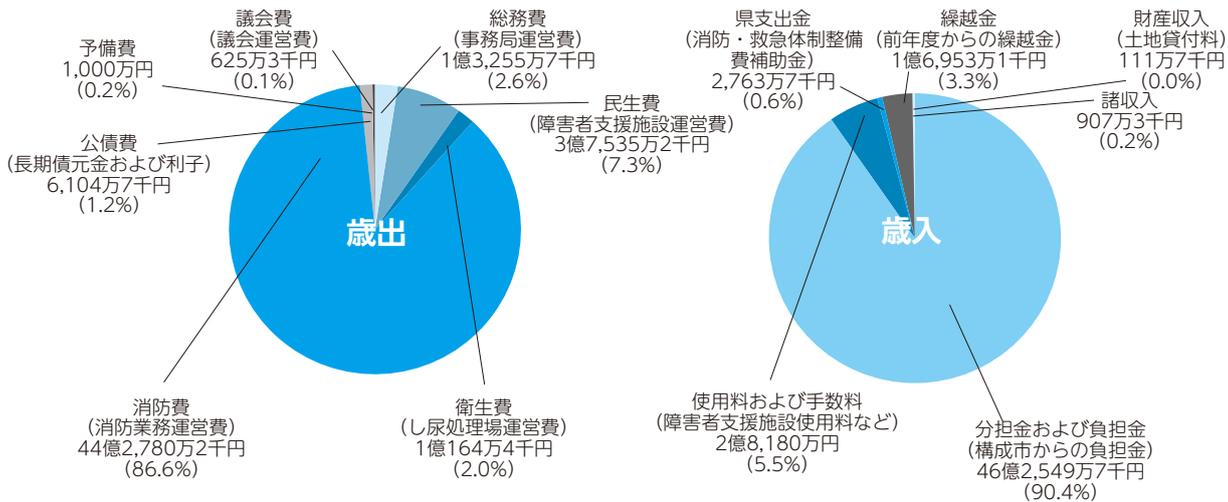
一般会計予算の総額は、1億1,465万5千円で、前年度当初予算額5億4,63万円に対して、1億1,002万5千円(2.2%)の増額となっています。

障害者支援施設では、利用者への生活支援の充実や快適な生活環境の維持管理に努めるほか、手すり設置工事やエアコン更新工事を行います。し尿処理場では、災害から施設を守るため、災害対策工事を行うとともに施設の維持管理に努め、安全で適切な処理業務を行います。

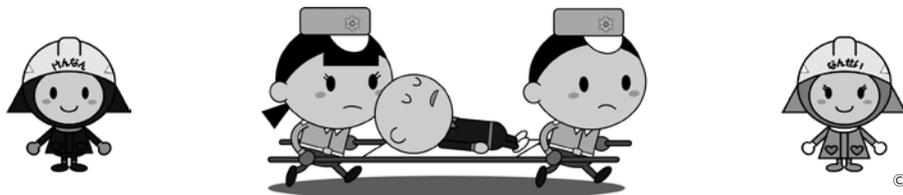
消防本部では、救急自動車や化学消防車を更新整備するなど複雑化・多様化する消防、救急、救助および予防業務に迅速かつ的確に対応できる体制の整備を図ります。

市民1人当りに使われるお金 1万948円

(注) 令和元年10月1日現在の構成市住民基本台帳人口46万7188人で算出しています。



埼玉県南西部消防本部からのお知らせ



© 埼玉県南西部消防本部

消防職員募集

採用予定年月日 令和3年4月1日

試験区分	受験資格	試験案内配布	申込期間	試験日
上級	平成6年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業または令和3年3月末までに卒業見込みの方			
中級	平成8年4月2日以降に生まれた方で、次のいずれかに該当する方 ①短期大学を卒業又は令和3年3月末までに卒業見込みの方 ②学校教育法に定める、専修(専門)学校・各種学校(※1)を卒業または令和3年3月末までに卒業見込みの方	7月3日(金)から消防本部および各消防署・分署で配布 埼玉県南西部消防本部ホームページからダウンロード可能(※2)	◇郵送 7月27日(月)～8月5日(水) ※当日消印有効 ◇持参 7月27日(月)～8月7日(金) 午前9時～午後5時 ※土・日曜日を除く	◇第1次試験 9月20日(日) ◇第2次試験 1次試験合格者に通知
初級	平成10年4月2日以降に生まれた方で、高等学校を卒業または令和3年3月末までに卒業見込みの方			

(※1) 専修(専門)学校…修業年限2年以上の専門課程(年間授業時間数680時間以上)

各種学校…高等学校卒業を入学条件とする修業年限2年以上の課程

(※2) 埼玉県南西部消防本部ホームページ: <https://www.kennanseibu119.jp/firedepartment/>

試験に関する問い合わせ

埼玉県南西部消防本部 消防総務課
☎460-0119

NET119緊急通報システム

「NET119」は、音声による119番通報が困難な方を対象とした緊急通報システムです。スマートフォンの画面操作だけで救急車や消防車を簡単に呼ぶことができます。システムの詳しい内容および登録方法は、消防本部ホームページをご覧ください。

【対象者】

市内に在住、在勤または在学されている方で、音声による119番通報が困難な方

【利用方法】

消防本部に申請が必要です。

☎消防本部指令統括課

☎460010123

FAX460010125

火災・病院案内

管内での火災発生状況、休日・夜間などに診療を行っている医療機関（管内・近隣含む）の診療状況を音声ガイダンスにより案内しています。病院を受診される方は、直接病院に電話連絡のうえ、受診してください。

◆案内専用ダイヤル

☎46118181

☎消防本部指令統括課

☎460010123

花火は安全に楽しませよう

花火は、火薬類を使用しており、使い方を間違えると大変危険です。次の注意点を守りましょう。

◆遊び終わった花火は、水につけて火を消す。

◆花火を人や建物に向けない。

◆燃えやすい物のある場所で使用しない。

◆一度にたくさんのお花火に火をつけない。

◆途中で火が消えても花火の筒の中を絶対にのぞかない。

☎消防本部予防課

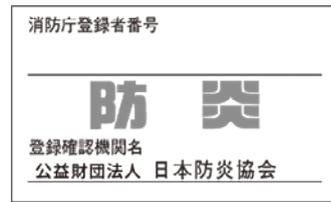
☎460010121

防災製品を使用しましょう

燃えにくい性能を有した「防災製品」は、ライターの炎など小さな火源であれば、炎の当たった部分が焦げるだけで、容易に燃え広がることはありません。

防災製品には、ふとん、パジャマ、エプロン、カーテン、オートバイのボディカバーなど多くの生活用品があり、消防法令で定められた「防災ラベル」が付されて販売されています。室内での着衣着火や就寝中の火災、また、屋外での放火火災を防ぐためにも防

災製品を使用しましょう。詳しくは、公益財団法人日本防災協会のホームページをご覧ください。



(防災ラベルの例)

事業所を営む皆さまへ

建物の新築や既存建物のテナント入れ替えなどにより、建物やその一部を新たな用途で使用開始しようとする場合は、火災予防条例に基づき、使用を開始する7日前までに消防署へ届け出る必要があります。

また、既に届出をされていても、増改築や改装等により防火管理業務や消防用設備等の設置が必要となる場合がありますので、事業所が所在する市の消防署までご相談ください。

☎消防本部予防課

☎460010121

☎朝霞消防署消防課

☎46311190

救急隊を増隊しました

4月1日から、朝霞消防署浜崎分署に救急隊を1隊増隊し、当消防本部の救急隊は10隊になりました。増隊に伴い整備した救急車は、防衛施設周辺消防施設整備事業補助金（防衛省補助）の交付を受けています。

昨年中の救急出場件数は、20974件で1日当たり約57件になります。これからも増加が予測される救急需要に対して適切に対応し、市民の皆さんの安心・安全を守る体制を維持してまいりますので、引き続き救急車の適正利用にご理解とご協力をお願いいたします。

ホームページ有料広告募集

掲載できる方／原則、朝霞市、志木市、和光市および新座市内に事業所等を有する方

申込方法／当組合ホームページにある申込書に必要事項を記入のうえ、営業証明書および広告の版下原稿を添えてお申し込みください。

掲載の決定／申込受付後、内容を審査のうえ、掲載の可否を決定し、申込者に通知します。

※詳細は、当組合ホームページをご覧ください。

☎事務局総務課

☎46112415



☎消防本部救急課

☎460010124

朝霞地区一部事務組合は、朝霞市・志木市・和光市および新座市の4市で構成され、し尿処理場、障害者支援施設すわ緑園、埼玉県南西部消防本部の業務を共同で行っています。

■朝霞地区一部事務組合 事務局
朝霞市溝沼1-2-27 ☎461-2415
ホームページアドレス
<https://www.kennanseibu119.jp/>



■埼玉県南西部消防本部
朝霞市溝沼1-2-27 ☎460-0119
ホームページアドレス
<https://www.kennanseibu119.jp/firedepartment/>

